

新卒後一年目の訪問看護師の感想

ハートフリーやすらぎに入職してもうすぐ一年になります。訪問看護や診療所の外来を通していろいろなことに携わりました。傷の処置をして、食事状況や寝ているときの姿勢が治癒に大きく関与していることを知りました。

排泄のケアを行い、お腹を触って便がでましたよと伝えることが安心につながることを知りました。医療的なケアを学んでできることがひとつまたひとつと増えていくなかで、生活が病気に大きく影響しているのだと身をもって感じました。訪問して利用者さんの生活に関わり何気ない会話を重ねていくなかで利用者さんへの関心がふくらむようになってきました。生活の積み重ねのなかに苦難があり、喜びがあり、思いがあるのだとわかりました。

一年目に感じた関心の気持ちを大切にして二年目、看護の質を深めていきたいと思います。

横田雄士（2017年4月1日入職）

